

笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ！

笠間ファン倶楽部通信

2006 春号

VOL.006



Kasama

笠間再発見！

春から夏…きれいな花を観に行こう

笠間昔話

ひまつり創世記（昭和57年）

春のイベント情報

桜まつり、つつじまつり、陶炎祭（ひまつり）、美術館情報 ほか

メイド・イン・笠間で行こう！／第1回 笠間お福荷さんコンテスト開催
観光客に聞いたおすすめショップ FAN FAN KASAMA ほか

(昭和57年)

ひまわり創世記

昔話 笠間



昭和57年(1982年)

ホテルニュージャパン火災、日航機羽田沖事故、上野動物園100周年、500円硬貨発行、東北新幹線開業、カード式公衆電話登場。

映画「E.T.」「鷹行連曲」「転校生」「鬼龍院花子の生涯」「さびしんぼう」。ベストセラー「プロ野球を10倍楽しく見る方法」「気づけのすずめ」「積木くずし」。ヒット曲「待つわ」あみん「夢芝居」梅沢富美男。流行語「芸術はバカハツだ!」「森林浴」「カ・イ・カ・ン」「ほとんどビョーキ」「熱女」。

【その頃笠間では…】

笠間市中央公民館施工。笠間市を考えるシンポジウム開催。第1回ゲートボール大会開催。株山公園整備。飯田ダム工事着工。



写真提供/稲田浩男

昭和の陶器祭(ひまわり)は、下市毛の芸術村で行われていた。大抵、当日は3000人、多い日は7000人、子どもが目を輝かせるくらいでした。

ゴールデンウィークといえば、**笠間の「陶炎祭(ひまわり)」**でしょう。今年で25年目を迎え、県内最大の賑わいを誇るひまわり。現在、笠間芸術の森公園で開催されていますが、当初の会場は下市毛の芸術村でした。1982年(昭和57年)が第1回目です。その頃、つつじまつり会場では開屋主催の「大

陶器市」がありました。それに対して作り手側が自分たちで楽しもうと実行委員会(福田実委員長)を立ち上げ、32店舗でスタートしたので始まりです。それが2回目で70店舗、3回目で100店舗、今では参加店舗が200を超える巨大イベントと発展しました。会場は傾斜のある空地、木々に囲まれた市有地だったのですが、入口の門からモニュメントのような窯、屋台の店まですべて手作りでした。「客より焼き物屋の方が多かった。物も売れ

ないので、酒を飲んで土面をかぶって街中をバレードして歩いたり、手製のみこしに女性を乗せて騒いだりもしたものです。みんな仲間意識が強く、破天荒だったなあ」と当時を知る陶芸家が話してくれました。時代と共に変わってゆくけれど、ひまわりの「祭り」という精神はずっと続いていて、それに惹かれて数十万という人たちが訪れるのだと思います。「陶炎祭、ひまわりよ、永遠に…みんなの心の中の、ひ・ま・つ・り」

春のイベント情報

あたたかくなってきて表に出るのが楽しみ…そんなあなたに笠間の春のイベント情報をお届けします。

笠間ファン倶楽部時経事業第4弾

十二花月食彩時経～弥生の巻～
「ダジャレおじさんが誘う3月の笠間」

3/11(土) 12:00～16:30頃まで

笠間ふるさと案内人の川嶋宏明さんが笠間を案内してくれます。でも、今回は内容を伏せた「ミステリーツアー」です。

問/笠間市役所産業建設部商工観光課

笠間ファン倶楽部事務局 tel:0296-72-1111

www.city.kasama.lg.jp/kankou/fanclub/bent/dajare/dajare.htm

関東七大学寄席

3/12(金) 14:00～18:00

場/笠間稲荷神社「真庭殿」

問/笠間市まちづくり教室 春夏秋冬(あきない)倶楽部

tel:0296-72-0139(柏原)

関東大学生選抜による寄席。入場無料です！

茨城県陶芸美術館

「日本陶芸100年の精華」3/21(火)まで

「古九谷流渡 華麗なる古田屋敷」

4/22(土)～6/25(日)

問/TEL 0296-70-0011

www.tougei.museum.ibk.ed.jp

笠間日動美術館

「藤田南洲の煙草とマチスのジャズシリーズ」

3/21(火)～4/9(日)

「熊谷守一くまがい(もりかず)展」

4/15(土)～5/28(日)

問/TEL 0296-72-2160

www.nichido-garo.co.jp/museum

第2回クールシェヴァール国際音楽アカデミーinかさま

公開レッスン&街角コンサート

3/26(日)～4/4(火)

場/茨城県教育研修センター、笠間中央公民館、

友部町公民館ほか

問/友部町 町長企画企画課 tel:0296-77-1101

www.town.tomobe.ibaraki.jp/

北山公園桜まつり

4/2(日)～4/14(日)

場/北山公園

問/友部北山公園桜まつり実行委員会事務局

(加食井) tel:0296-77-1410

桜まつりの期間中のは夜はライトアップされ、桜並木の沿道や新池の周りは幻想的な風景です。

あたご山 桜まつり

4/9(日) 10:00～15:00

場/愛宕山頂の野外ステージ

問/社団法人笠間観光協会 tel:0299-45-6655

www.lntio.or.jp/kasama

桜の名所として有名な愛宕山。山頂野外ステージでは各種演奏や郷土芸能などのイベントを開催。

笠間稲荷神社

例大祭 4/9(日) 11:00～

笠間稲荷神社御創建の日。境内では路酒ラベル展、献花の展示、各流派の舞点が行われます。

御田植祭 5/10(土) 10:00～

場/笠間稲荷神社御神田(笠間市民体育館前)

講社大祭 5/20(土) 11:00～

問/笠間稲荷神社 tel:0296-73-0001

www.kasama.or.jp/

第35回 笠間つつじまつり

4/15(土)～5/14(日) 8:00～18:00

場/笠間つつじ公園

問/社団法人笠間観光協会 tel:0296-72-9222

www.lntio.or.jp/kasama

25品種、約8,500株の色とりどりのつつじが咲き誇るつつじ公園。期間中は野点、稲荷ばやし、等の演奏などさまざまなイベントを開催。



笠間工芸の丘

「新進作家陶芸展」4/27(木)～5/28(日)

問/TEL 0296-70-1313

www.kasama-craftsills.co.jp

独立から5年目までの笠間焼作家を集めた展示会。

第25回 陶芸祭(ひまわり)

4/29(土)～5/5(金) 9:00～17:00

場/笠間芸術の森公園イベント広場

問/笠間焼協同組合 tel:0296-73-0058

www.kasamayaki.or.jp/

200名以上の作家、数点が出店する笠間焼最大の祭。オークションやコンサートなど楽しいイベントも盛り沢山で毎年多くの人で賑わいます。



匠工房・笠間フェア

4/29(土)～5/5(金)

問/茨城県産業指導所 tel:0296-72-0316

www.kougisei.pref.ibaraki/youngyou

笠間骨董我楽多市

5/2(土)～5/5(金) 9:00～17:00

場/笠間稲荷神社前春日酒造裏駐車場

問/社団法人笠間観光協会 tel:0296-72-9222

www.lntio.or.jp/kasama

骨董マニアにはたまらない。掘り出し物を見つけたに多くの骨董ファンが訪れます。

大地の宴 かさま春市

5/3(水)～5/4(木) 9:00～16:00

場/大地の宴公園通り駐車場

問/大地の宴プロジェクト実行委員会/石井

tel:0296-72-0284

笠間でとれた農産物や観光土産品を中心に展示販売が行われます。

常陸国 出雲大社 春季大祭

5/21(日) 11:00～

問/TEL 0296-74-3000

www.zumotaisha.or.jp

笠間ハンドメイドフェア in 井天町

第4回 道の市

6/3(土)～6/4(日) 10:00～17:30

問/道の市実行委員会事務局

tel:0296-72-0119

(さくらガステクス社内 担当:藤枝)

www.michino.jp/m/michinochi/

ものを作り続けている本物の作り手、隠れた名人、自称名人などが集まる展示販売会です。

◆企画・アイデア・ボランティア募集◆

笠間ファン倶楽部では、皆さんの声をお待ちしております。「笠間」を応援するため自分がかんがえたいことや、かこういふことにしたら良い倶楽部になんてほしいかな」とか「こんなことをやってほしい」等々ご意見があれば、遠慮なくファン倶楽部事務局までご連絡ください。この笠間ファン倶楽部は私たちと皆さんの手でつくりたいと思っておりますので協力ください。

また、あなたの近くにいる笠間出身者やゆかりのある人を募集します。笠間で行うイベントなどに積極的に裏方として参加してくれる人も募集中です。ご応募お待ちしております。

▲笠間PR協力店募集▲

当倶楽部では、笠間市の住民の方々と、笠間市以外に暮らしを移している方々の心通をみる「ふるさと交流の場づくり」を目指しています。

そこで、「笠間ファン倶楽部」では、おはじめとしたパンフレットやポスター等をお店のスペースに設置していただき、笠間のPRにご協力いただけるお店を募集いたします。ご希望いただいた各店舗には定期的に笠間の情報を提供させていただきます。積極的なご入会登録をお待ちしています。

▲すべまのお申し込み▲

笠間市産業経済部商工課(1月19日迄)

電話/0296-77-1100

Fax/0296-72-2299 笠間観光協会
kasama@city.kasama.lg.jp

Made in KASAMA

メイド・イン・笠間で行こう！

笠間には人知れず、こだわって、いいものを作っている人たちがたくさんいます。そんな人たちの活躍の意欲を込めて、このコーナーを始めました。
今回はちょっと趣向を変えて「第1回 笠間お稲荷さんコンテスト」を紹介いたします。笠間発の新しい試みに注目です。

その4/第1回 笠間お稲荷さんコンテスト

あなたも一般審査員として
参加できます！



ゆめとこゴマが入ったお稲荷さん（門前稲荷寿司・ニツ本/提供）

審査委員長を務めるのは食生活
ジャーナリストの岸朝子先生。



【第1回 笠間お稲荷さんコンテスト】

応募期間：3月13日（月）～3月31日（金）

コンテスト：4月16日（日）13:00～

食生活ジャーナリスト・岸朝子

講演会：4月16日（日）15:00～

会場：笠間稲荷神社「稲光殿」

参加条件：市内内外を問わず、1人/1品目以上・個数20個以上、

レシピの提出。当日の出展者全員。協力笠間地産地消会を使用。

油揚げを使用（その他の食材は制限なし）。

審査委員：食生活ジャーナリスト・岸朝子

稲光ジャーナリスト・伊藤建介 市内いなり寿司販売者

賞品：賞金・大賞5万円（1名）入賞1万円（10名）参加賞・笠間お稲荷さん

関係者：笠間市産業建設部商工観光課

tel/0296-77-1111 fax/0296-72-9591

E-mail/onari@city.kasama.lbraki.jp

主催/笠間稲荷寿司連合会

共賛/笠間市 笠間市商工会 笠間商工会 笠間市商會 笠間市商會

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

共賛/（社）笠間観光協会 笠間商工振興会 笠間商工振興会 笠間商工振興会

稲荷寿司で街おこし“笠間”の新たな挑戦に注目！

笠間と言えば焼き物、稲荷神社、美術館、つつじ…有名なものはいくつもありません。しかし、食べ物に関してはおいしい料理屋さんこそありますが「これが笠間料理です！」と言えるものはありませんでした。笠間を訪れる観光客から、あるいは街おこしという視点から、笠間の名物料理が望まれてきた背景があったのです。

今回企画された「第1回笠間お稲荷さんコンテスト」は、笠間の名物料理を作ろう

とする試みのひとつです。笠間にはご存知のとおり日本三大稲荷に数えられる“笠間稲荷神社”があります。それにちなんで“稲荷寿司”というわけです。キツネは稲荷大神のお使いとされますが、油揚げはそのキツネの好物とされています。その連想から“稲荷寿司”と呼ばれるようになりました。江戸時代の書物にはすでにその記述がある日本の伝統食です。そんな稲荷寿司からどのようなオリジナル料理が生まれるのか、



独自のアイデアをぜひ！

今から楽しみです。審査委員長は食生活ジャーナリストの岸朝子先生。大賞5万円（1名）、入賞1万円（10名）、参加賞笠間饅頭など賞品も豪華。一般審査員としての参加も出来ます。よろってご参加ください！

観光客が選ぶおすすめショップ

ごはんは黒米を使用。手の込んだ季節料理が楽しめます。



美食空間 シュペール

住/茨城県笠間市笠間984 電/0296-70-1677

営/11:30～15:00 18:00～21:00

休/毎週月曜、第1・第3火曜

www.net-jam.ne.jp/super



食

おもてなしの心が大切
旬の食材を華やかに

一句の食材が華やかに
盛り付けられた料理の数々に、
おもてなしの心が息づいて
います。10品程度の料理が盛り込まれた人
気の花がご馳走（ランチ）
はコーヒー付きで1,200円。ディナーセ
ットは1,575円。予約が不可欠の人気店！

→稲荷寿司を作って百
年、笠間稲荷神社の門
前に店を開く老舗で
す。価格が手頃で、く
るみが入った香ばしい
“くるみ稲荷寿司”が
人気。甘みの強い香な
がらの味付けで、吸
いアツアツが持ちます。

食

昔ながらの味付け
くるみ稲荷寿司が人気



門前稲荷寿司 ニツ本

住/茨城県笠間市笠間門前通り

電/0296-72-0037

営/11:00～18:00

休/火曜日

3代目林福蔵さん。



くるみ稲荷寿司は7ヶ円で600円。昔ながらの味付けです。

FAN FAN KASAMA



聞
ファンファン
インタビュー

ふるさと案内人／飯野千賀子(いのちかこ)さん

昭和27年 三重県伊賀市に生まれる。ご主人は笠間の人で笠間に住み始めて25年。趣味は布に絵を描く。現在はネコ2匹、犬1匹、ご主人、主女の6人(?)暮らし。

訪れる人の目線で街をみることに気を付けています。

●根っからの関西人。こちらに住みはじめた頃は習慣や感性の違いなど多々ありましたが、今はすっかり笠間人です。

●ふるさと案内人として私がお勧めできるスポットは佐白山です。この山にたずむと、昔、城下町として武士や高僧の僧侶が一時代を築いてきた風を感じられます。笠間は知得的で文化的な街です。そんな笠間を案内していきたいです。

●合併については「新生笠間」をつくるチャンスだと思っています。新たな気持ちで大きく開口を広げて、誰もが「ふるさとづくり」を身近にとらえられることができる、そんな活動が増えればいいと思います。

●案内人として気を付けているのは、訪れる人の目線で街をみることです。期待をう

らぎらない、にぎわいのある、明るい第一印象が大切だと思っています。笠間に訪れた人とのふれあいはもちろん、一人でも多くの人に笠間のファンになってもらえるよう勉強していきたいと思っています。

声 ファンファン
ボイス

～会員の皆様の声、いただきました～

●私は附雲にかかわって約22年になります。笠間とは18年です。定年退職後は笠間に住み家を持って、夫婦二人で作陶三昧に没頭しています。それまで、この倶楽部もずっと続けてほしいと思います。(東京都・男性)

●「どこかドライブしたいな」と思い立ったとき、いつも笠間に向かっています。陶芸のアイデアで行き詰まったときなど、陶芸家訪できっかけをいただいています。そんな魅力あふれる町です。「笠間ファン倶楽部」応援します。(東京都・男性)

●笠間は益子と違い独創性と新しい感覚があり好きです。これからも色々な面でがんばってください。(埼玉県・女性)

●笠間には年2回以上は行きますが、いつも思うのはペットと泊まれる所、食事が出る場所がもっとあれば、ゆっくり行けるという事です。(埼玉県・女性)

●主人が笠間の大ファンです。私も話を聞いて、将来は笠間でんびりと焼き物でもできたらいいなあと思っています。(千葉県・女性)

※本誌に関するご意見、ご感想をお待ちしています。

2006かさま観光大使が決定、観光イベントやPRで活躍を!

●2006かさま観光大使が決定しました。選ばれたのはご賞のお二人。今後は市の観光イベントや観光キャンペーン等で活躍してくれそうです。ちなみにデートしたい場所を聞いてみたところ、萩谷さんは笠間日動美術館、石川さんは出雲大社とのことでした。



ファンファン
ビープル

2006かさま観光大使のお二人

左/萩谷彩矢(はぎやあや)さん 25才 東海村
右/石川麗美(いしかわれみ)さん 26才 水戸市

笠間の道で欲しいところは? /車を利用する方が多いせいか、歩道が狭く歩きにくいと感じました。歩道をきれいにすれば街が明るくなると思います。



陶芸教室は手ひねり、ロクロ成形とも800円、200円。



(有)常陸窯 いそへ陶苑

案内 住/茨城県笠間市平町341 電/0296-77-1024
総合販売センター 住/笠間市穴戸バイパス(旧R355号沿い) 電/0296-77-3482

→1795年に築窯した笠間焼(穴戸焼)の歴史ある窯元です。現在は8代目の磯部孝亮さんの作品をはじめ、日用食器、花器など温かみのある陶器を製造、販売しています。陶芸教室も開催中。

器

一七九五年築陶の窯元

食

おいしい栗料理のお店
骨董市も開催中。



民芸栗菓子 栗の家

住/茨城県笠間市土師1285
電/0299-45-5124
営/毎週土曜・日曜、祝祭日のみ10:00～17:00
www.kurinoiekottouchi.com/



見事な栗がゴロゴロ...栗餅は1,575円。



笠間、大好きなんだけれど...

いながわお

稲田浩男 (写真家、茨城写真家協会会長、南吉原在中)

笠間に住むようになって二十数年になる。陶芸家、陶芸作品を撮影するために訪ねたのぎっけで、以来、笠間焼、笠間の地、笠間の人達、等々に惹かれてしまい、挙げ句の果てに笠間に居を移してしまっ



った。さらに、全国的にも「稲田」姓は意外と少ないのだが、私が居を移した南吉原地区には稲田氏が数軒あり、近所に稲田さんがたくさん住んでいるのは初めてのことで、それも私が笠間に一層親近感を感じる理由のひとつになっている。

「笠間ファン倶楽部」を拝読すると、笠間は自然がいっぱい、素敵、大好き、とお美める言葉が多いが(事実その通りだが)、油断してはいけない、結構問題点もあるんじゃないか...そんな思いで、

外来者のしがらみのない軽さで、少しは笠間を訪ねる個の身になって、笠間を考えてみたいと思う。初めて訪れた町で、最初に会った人に好印象を持つと、その町を好きになってしまうという経験をお持ちの方もいらっしゃる。そんな意味から、最初に目にする機会が多い駅前からもう少し元

さを感じたいと思うのは私だけだろうか。やはり町の玄関口に当たる駅前の第一印象は訪れる人に良かれ悪しかれ強いイメージとなって残るものだ。やはり明るく元気そうであって欲しい。

先ず気になるのは、本来ならばシンボルタワーにもなると良いくらいビルが、長いこと仮死状態になってマイナスイメージを作ってしまったことだ。「民」でダメなら「官」のコンフル制でも生き返らせて、やる気のある人達に小さくても良いから色々なショップをやってもらうとか、芸術の町笠間にふさわしいギャラリーを造る見か、ここを改革して駅前を元気にする方法がいろいろと考えられるのではないかな。

イルミネーションが明える季節になると、笠間駅前の夕暮れはなんともうらやましい。

更に駅前の元気に「週末の朝市」は考えられないものか。笠間は駅に突き当たる道が二本あるから、一時的にどちらか一本の道を最長の信号まで「市」を開いても短時間の不便ならば、町が元気になるために協力がしてくれるのではないかな(違うかな?)。

そして、笠間の野菜などの農産物を中心とした「朝市」になれば、少し時間はかかるかも知れないが、「高山の朝市」や「輪島朝市」のように育ってゆくのではないかなと思う。食べ物に注意を払う人達がますます増えている現在、作る人達の顔を見ながら新鮮な野菜が手にはいるのは消費者にとってこんなに安心で心強いことはないだろう。そして駅前から、遠くからでも車を使えないお年寄りが電車で来てくれるのではないかな。

駅前問題以外でも、「笠間のまつり」「つつじまつり」「陶芸祭」等のイベントについても、駐車場や道路の整理、会場と街との一体感のことも、まだまだ改良の余地はあるのではないかなと思う。

もう斜陽業と思われていた動物園を園長以下スタッフ一同の努力とアイデアで北海道の一大動物園が、上野動物園を上回る日本一の年間来園者数をあげるまでに改革された「旭川動物園」のことを御存知の方は多いと思う。ここでは与えられた仕事をマニュアル通りに無難にこなせばそれで良しとする精神は一掃されて、どう工夫すれば来園者が来るのか、どうすれば動物を楽しましでもらえるのかそれを必死になって模索した努力の結果、来園者の激増につながった。

猿の見せ方を一例にとれば、どこにでもある檻の広い水檻の向こうのサル山の猿、近づいてはいけぬ鉄条網の猿をやめて、強化ガラスで人と猿とを仕切り、園近で見ることが出来るようにし、時々猿に「静寂」をゆる。猿が両手をガラスに突いて顔を近づけて静寂を保てる。その猿の指紋、舌、歯等が数センチの園近で見ることが出来るという今までは考えもしなかった未知の体験になった。他の動物に置いてはこの基本工夫を積み重ねて爆発的な人気を呼んだ。既成概念を突き抜けた工夫が多くの人に感動させた。

笠間の人達に、この精神に学ぶ気持ちがあれば笠間を好きになって訪ねてくれる人達はまだまだたくさん居ると思う。もうチョットだけ、がんばろう！ (文・稲田浩男)

笠間ファン倶楽部 会員募集中

とにかく、笠間と関わりを持ちたい人を募集致します。

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外)の目と笠間人(内)の目とがふれあえる場をつくる新しい仕組みです。笠間人も交流人も、互いに心の豊かを感じられるような場にしていきたいと思っています。なお、会費は無料ですので、是非前までお申し込み下さい。

- 1 笠間を好きになる。
- 2 笠間を応援したい人。
- 3 笠間をふるさとにしたい人。
- 4 笠間人(かざまびと)と交流したい人。
- 5 笠間の歴史、人、自然を知りたい人。

【会費】

レンタルサイクル1日料金を半額(800→400円)、専売料金10%割引(一部送料のみ)、本誌の発送(年4回)は無料です。

お申し込みは、住所、氏名、メールアドレス、生年月日、笠間市への関心度等をご記入の上、はがき・FAX・メールのいずれかで申し込み下さい。

笠間出身者及びゆかりのある人募集

あなたに近くにいる笠間出身者やゆかりのある人を教えてください。ファン倶楽部の活動に役立てていきたいと考えています。また、笠間でライブイベントなどに積極的に協力として参加してくれる人も募集します。

全てのお申し込みは
笠間市産業経済部商工課

〒300-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-771101 FAX 0296-729211 (笠間観光協会)
E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

笠間アクセスマップ

電車からのアクセス

東京方面から
上野駅→(JR有楽線70分)→友部駅→(JR水戸線10分)→笠間駅
東北方面から
郡山駅→(JR東北新幹線80分)→小山駅→(JR水戸線50分)→笠間駅

高速バスからのアクセス

東京方面から(1日4往復)
笠間駅八重洲南口(日本橋口)→(常磐自動車道105分)→笠間駅前ほか

車からのアクセス

東京方面から
三郷→(常磐自動車道→北関東自動車道50分)→友部IC→笠間



笠間市基本データ/人口: 約82,000人 (H12国勢調査)
/面積: 240.25平方キロメートル / 駅の数: 6駅

この機関紙は、再生紙、大豆インクを使用しています。

R100
環境にやさしい印刷

PRINTED WITH
GOYINK